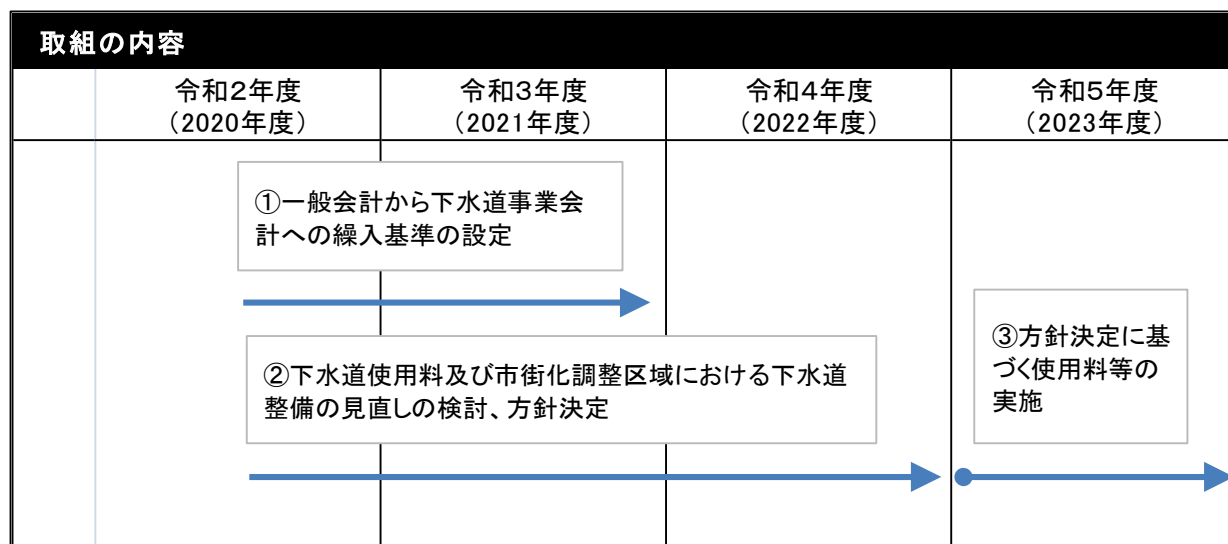


No	事業名／担当課	(1) 現状 (2) 課題	(3) 改善策(例) (4) 求める効果
4	下水道事業の見直し(抑制) 【担当課】 ・下水道課(主) ・財政課 ・環境課	<p>(1) 現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 普及率90%(H30決算)で下水道の整備がほぼ完了 下水道の使用料 137.4円/m³(H30実績) 汚水処理原価 152.9円/m³(H30実績) 汚水処理原価(建設費含む) 252.0円/m³(H30実績) 建設改良費が高額 389,431,268円(H30決算) <p>(2) 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後の施設の長寿命化 将来的な維持管理費の増加 市街化調整区域における下水道整備 	<p>(3) 改善策(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> 下水道使用料の見直し 一般会計から下水道事業会計への繰入基準の設定 公共施設総合管理計画(公共FM)と整合を図った施設の長寿命化 市街化調整区域における下水道整備の見直し <p>(4) 求める効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 持続可能な下水道の運営 管渠整備費の縮減



※公共施設総合管理計画(公共FM)と整合を図った施設の長寿命化をあわせて図る。

※合併式浄化槽の補助金の設置についてあわせて検討する。

※し尿の処理に係る手数料の見直しについてあわせて検討する。